

路地百選推薦書

推薦者氏名：高尾 利文

推薦する路地（のまち）の名称	御田町通り（みたまち）商店街の裏路地、ほか
所在地	長野県下諏訪町

【推薦する理由（路地のよいところ）】

下諏訪町の中心商店街である御田町商店街では、都市再生モデル調査を活かして空き店舗対策を行い、10軒程度の誘致に成功し、空き店舗をなくした。

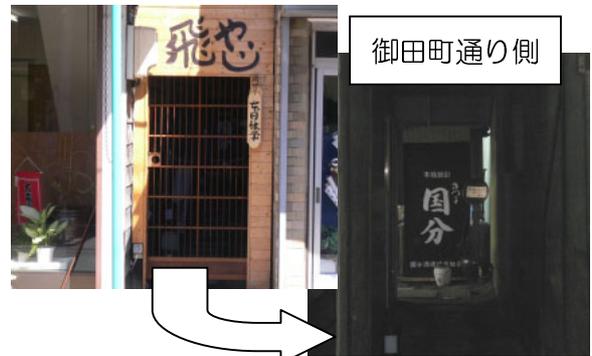
このうちの1軒が、「飛やし」という料理屋で地酒が楽しめる。店の玄関は、表通りの御田町通り側が「裏」で、通りの裏路地の方が「表」となっている。隠れ屋風でなかなかいい。

もちろん、「飛やし」の表玄関に面する路地も、水が音をたてて流れており、とってもいい。

【写真添付】



通りの裏路地側



御田町通り側



ほかの路地

- 上：御田町通りの裏路地
- 右上：御田町通り沿いにある、間口の非常に狭い開き戸。その向こうは狭い通路となっており、奥に料理屋（飛やし）の玄関がある。
- 右：路地沿いに、江戸時代につくられた上水道が、いまでも流れている。

路地	面積	約 ha	路地の延長	約 m
路地のまちの概要	まちの成り立ち、特色等	<p>下諏訪町のかつての中心は「下諏訪宿」であり、諏訪大社（下社：春宮・秋宮）の門前町として、あるいは甲州街道と中山道が交わる温泉宿場町として栄えた。</p> <p>人口は約2万人で、明治時代以来、工業化が進み、伝統的に、ものづくりが盛んな土地柄である。</p>		

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。